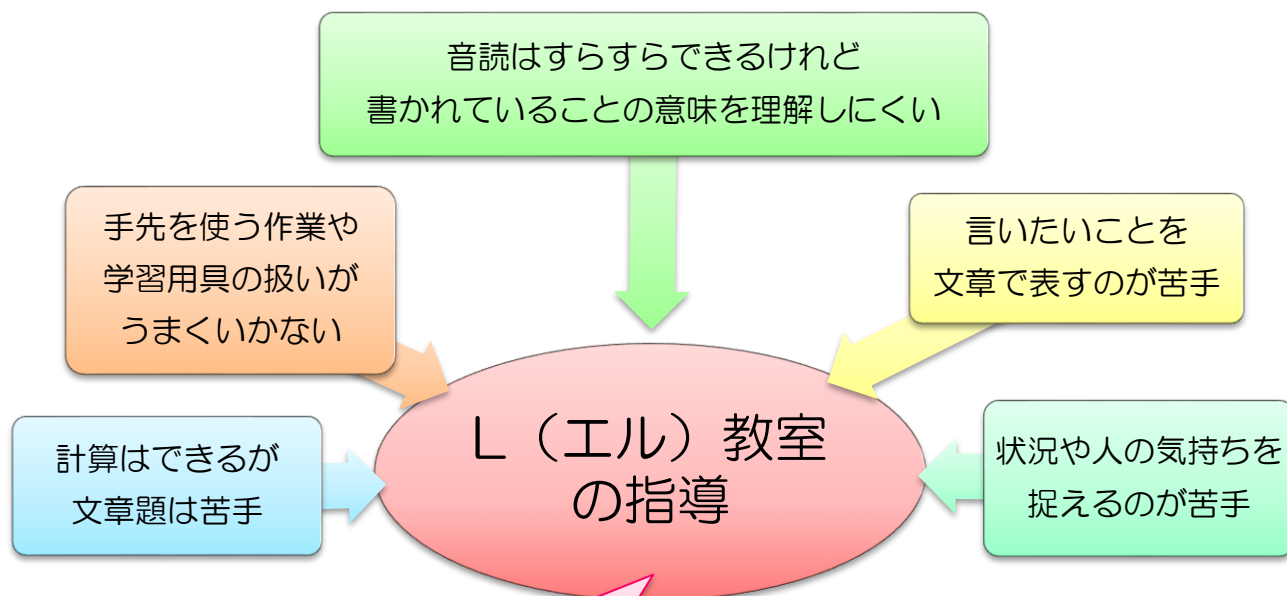


L (エル) 教室のご案内

～ このような課題はありませんか？ ～



- ◆全ての市立小学校に開設される教室です。
- ◆週1回1単位時間（45分）の授業です。
- ◆巡回指導教員が在籍校を巡回して指導します。
- ◆一人ひとりの個に応じた課題に取り組みます。
- ◆在籍の学級での学習や生活に指導を反映させます。



時間割の中に、週1時間L (エル) 教室での学習を取り入れることで、自分の苦手なところを克服し、毎日の学校生活をより充実させることができます。
※補習のための教室ではありません。

利用の申込み

- ◇ 担任教員や特別支援教育コーディネーター教員等にご相談ください。
- ◇ 指導の開始と終了は、学校と教育委員会との連携による委員会で、お子様の学びに合った支援を検討し、判断することになります。お気軽にご相談ください。

【問合せ先】 各 学 校：管理職・学級担任・特別支援教育コーディネーター
教育委員会：教育部教育支援課 TEL 042-438-4074（直通）

L 教室の内容

■ 1 回の指導のスケジュール例

- 児童の実態に合わせて、45 分授業を以下のように分割する等の工夫をします。

5 分	10～20 分	10～20 分	10～20 分	5 分
ウォーミングアップ	指導①	指導②	指導③	まとめ
あいさつ 本日の予定 目当ての確認 ※グループで行うこともある	個別課題	個別課題	個別課題	振り返り あいさつ ※グループで行うこともある

■ 指導内容

- 児童の実態を把握し、個別のニーズを考え、指導に繋がります。

ア. 言語事項	言葉と言葉のイメージの広がりや適切な使用
イ. 聞く・話す	日常生活をテーマにして、考えや言いたいことを上手に伝える。コミュニケーション、相手の状況を察知したやり取り等、相手の立場、視点に立った表現や言葉の使用などを指導する。
ウ. 読み・書き	読みの特徴の把握 黙読、区切り付け、キーワード拾い、音読 特殊音節の表記
エ. 文字の使用	短文、熟語づくり、穴埋め
オ. 数量の基礎となる概念	個別化、分類（類別）、対応、保存、数の合成分解、数の移動、数量の言葉
カ. 論理性の基礎	量と測定、表とグラフ、図形、文章題
キ. 社会的認知	曖昧な状況設定での判断、課題遂行時の暗黙の了解、態度の変化
ク. 学習態勢	注意の配分、衝動性のコントロール、切り替え、意欲、評価への反応
ケ. 運動機能	ボディイメージ、感覚統合、粗大運動、微細運動、協応運動

■ 指導計画 <1 クールのスケジュール例>

- 前期と後期に分け、各 10 回程度を 1 クールとして課題を達成していきます。

回数	1～3 回	4～6 回	7 回	8～10 回
内容	児童のニーズの把握 指導への導入 担当者が児童と仲良くなる	個別課題の 指導	保護者への説明の ための面談	個別課題の 指導

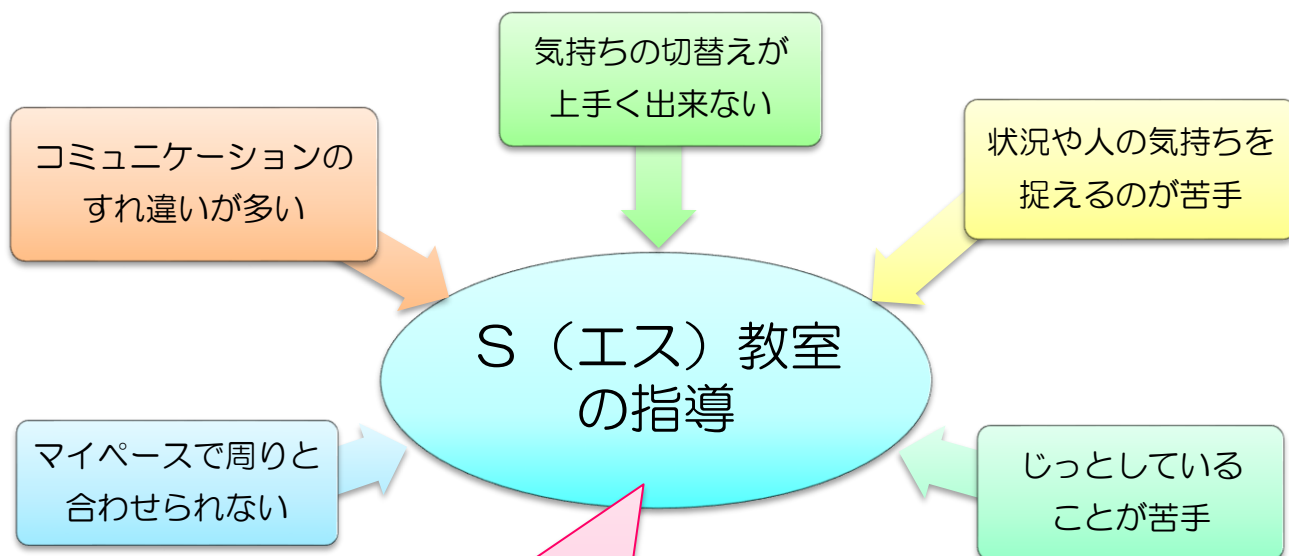
■ 年間の流れ <年間のスケジュール例>

	前期	中間会議	後期	後期会議
巡回指導	実態把握と 指導内容の確立	今後の支援方針 の確認	在籍学級で実践する ための具体的方法の 試行と児童への定着	指導効果の検証 課題の確認
在籍学級 との連携	在籍学級の 担任からの情報	在籍学級の 個別指導計画へ	在籍学級での実践	
保護者との 連携※	—	保護者面談	—	保護者と共有

※児童の実態把握のため、保護者の協力のもと、成育歴を伺ったり発達検査を受けていただくことがあります。

S (エス) 教室のご案内

～ このような課題はありませんか？ ～



- ◆ 拠点校の市立小学校に開設される教室です。
- ◆ 通常の学級に在籍しながら通います。
- ◆ 週1回、半日から1日の授業です。
- ◆ 保護者等の送迎で通います。
- ◆ 小集団指導により、コミュニケーションや社会性の力を伸ばします。
- ◆ 在籍の学級での学習や生活に指導を反映させます。



拠点校	対象校
保谷第一小学校	保谷第一小学校 碧山小学校 栄小学校 東小学校 住吉小学校
谷戸小学校	田無小学校 谷戸小学校 中原小学校 向台小学校 谷戸第二小学校 けやき小学校
東伏見小学校	保谷小学校 保谷第二小学校 東伏見小学校 芝久保小学校 柳沢小学校 上向台小学校 本町小学校

※対象校を担当する拠点校のS教室に通います。

利用の申込み

- ◇ 担任教員や特別支援教育コーディネーター教員等にご相談のうえ、教育相談センター（就学相談員）に相談をお申し込みください。
- ◇ 指導の開始と終了は、学校と教育委員会との連携による委員会で判断することになります。お気軽にご相談ください。

【問合せ先】 各 学 校：管理職・学級担任・特別支援教育コーディネーター
 教育委員会：教育部教育支援課 Tel 042-438-4076（直通）
 （教育相談センター）

S 教室の内容

■ 1日の指導のスケジュール例

- ・児童の個別のニーズからグループ構成を考え、少人数集団のかかわり合いを通して学びます。

時間	内 容	
1	朝の会（挨拶、本日の流れ、個のめあて、授業や学校生活に必要な基本的態度、コミュニケーションほか）	* 全ての時間を通して行う課題（行動調整、対人関係、社会性の課題、ソーシャルスキル、身辺処理や持ち物管理ほか）
2	運動・動作（感覚統合、粗大運動、行動調整ほか）	
*	自由遊び（友達を誘う、断る、一緒に遊ぶほか）	
3	グループ（作業、音楽、ゲーム、コミュニケーション、集団行動ほか）	
4	学習（個別的課題、教科の補充指導ほか）	
*	給食（コミュニケーション、ソーシャルスキル、行動調整ほか）	
*	帰りの会（小集団指導の振り返り、予告、挨拶ほか）	

※巡回校から拠点校への通室は、保護者送迎を原則とします。

■ 指導内容

- ・個別の指導目標を明確にし、様々な場面を設けて少人数集団ならではの内容に取り組みます。

指導目標	指導内容
学習態勢の確立、基本的行動様式	着席、注視、追視、傾聴、模倣、注意の集中、指示に従う態度、待つ態度、着替え、身だしなみ、持ち物管理ほか
集団参加、社会的行動、言語・コミュニケーション	友達の様子を見る、友達のまねをする、一斉指示で動く、流れに沿って動く、流れを予測して動く、役割行動をとる、順番を守る、ルールを守る、協力する、世話をする、語彙、会話、話し合い、伝言、スピーチ、自他の感情理解、状況理解、友達関係、競争意識、仲間意識、所属意識、その他のソーシャルスキルほか
運動能力、不器用さ	感覚統合、身体図式、身体全体・手指を使った動き、協応動作ほか
認知、概念形成	弁別、時間、時制、分類、対応、比較、数、図と地、全体と部分、恒常性、予想、予測、段取り、類推、系統性、抽象化ほか
行動調整、自己理解	自己コントロール、行動の振り返り、自己理解ほか
将来を見通した基礎学力等	季節や暦、読む、書く、作文、数、計算、図形、数量関係ほか

■ 年間指導計画 <部分抜粋(例)>

- ・年度初めから指導が開始される場合と年度途中からの場合があり、個別に配慮して指導します。

	4～5月	6～7月	9～12月	1～3月
主なテーマ	新しい友達や先生を知ろう	みんなで学習するときには	友達と協力して楽しもう	自分の役割を考えてみよう

■ 年間の流れ <S教室・在籍学級・保護者の三者の連携>

- ・三者の連携を密にして指導を進めます。送迎の際等のちょっとした情報交換を大事にします。

	前期	中間会議	後期	後期会議
在籍学級との連携	在籍学級での様子等の情報交換と行動観察、実態把握	支援方針の確認、在籍学級の個別指導計画へ	在籍学級担任の在籍学級での般化指導と変容確認	指導効果の検証課題の確認
保護者との連携*	年間計画の説明と保護者からの情報提供（保護者会等）	保護者面談 個別指導計画に基づく連携の具体化	家庭と連携した具体的な指導	保護者面談 変容と課題について保護者と共有

※かかりつけの医療機関や相談機関とも、原則保護者を通して連携します。